

## 一般質問通告書要旨

清新クラブ 5 番議員 高阪康彦

(質問事項 1 問目) 蟹江町は住みやすい町か

蟹江町を P R する時、まず思いつくのは、水郷、温泉の町を思いつくのですが、しかし、名古屋市に隣接し、交通の便 ( J R , 近鉄、国 1、尾張中央道、東名阪道 ) の良さなどを考えると、名古屋市のベッドタウンと考える方がより適切ではないかと思えます。

又、蟹江町には、大企業・大工場と云ったものもなく、これもベッドタウンには、良い条件の一つです。ベッドタウンとして、人口が増える事は、当然消費の増大が見込まれ、商業の町として発展をします。(資料を読む) このように蟹江町は商業の町という性格が強いと思えます。その商業が発展する為にも、**蟹江町は最良のベッドタウンを提供する事が必要**であると思えます。最良のベッドタウンに求められるもの、それは住みやすい住環境があると云うことです。要因としては、自然 (水郷・温泉・田園)・生活 (スーパー・物価)・育児 (病院・託児所)・教育 (いじめ、校内暴力、レベルの高い) などが考えられます。こういった物に最良の環境を与えることが、最良のベッドタウンになります。

本題に入ります。最近の蟹江町は、世帯数は増えれど人口は増えないと云った傾向があります。(資料説明) この原因はいろいろ考えられます。一つの例ですが、家族の中で独立して所帯を持たれば、人口は増えずに世帯は増えます。その他にも、いろいろと考えられる訳ですが、やはりこれは、**単身者が増え、子持ち世帯の流出があるもの**と思われます。この事は、蟹江町が住みにくい町になってはいないかと危惧するところです。(単身者の問題を話す) 又、最近の傾向として、ワンルームの賃貸住宅が増え、子持ち家庭が住める値打ちな賃貸住宅が少ない。といった事もあるのかも知れません。こういった事が、最良のベッドタウンとして、いいのか、悪いのか。

町はこの傾向をどのように考えているのか。原因がどこにあるのかを調査した事があるのか、又、単身者が増え、世帯数が増えると町に取ってどのような**影響**があるのかを、お尋ねします。

転出された方のなかには、住民税が高い・大きな病院がない・小中学校の教育レベルが良くない。などをいわれる方がみえました。そこで以下の質問をします。

世帯数が増え、人口が増えない原因は何と考えるか。 町長  
町にとって世帯数の増えた事による影響

他町村との住民税の比較 担当の課

海部郡下の小中学校の教育レベルの比較 教育委員会

資料請求

\* 最近 1 0 年間の人口と世帯数の推移

